アズビル金門株式会社
経営企画部広報グループ
発表No.AK-26-002
発表年月日：2026 年 10 月 19 日

Press Release

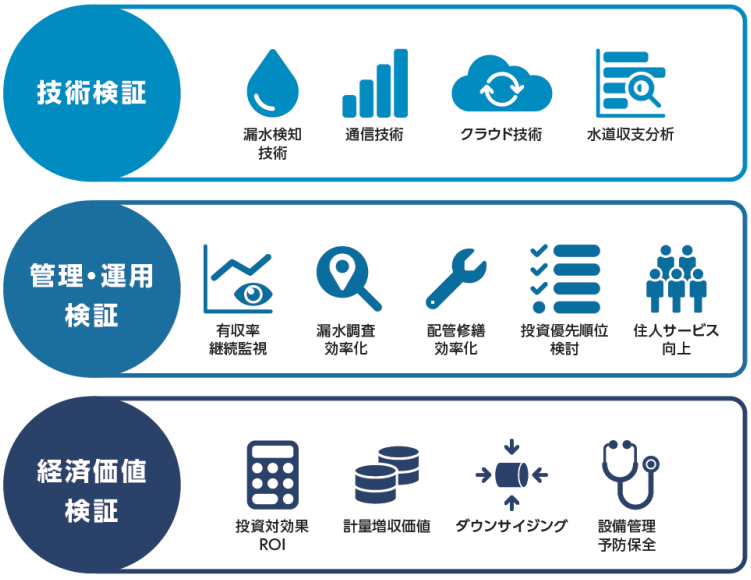
アズビル金門、全国 27 の水道事業体と漏水検知の実証実験を開始

― 次世代超音波式水道メーターを活用し、水道事業の効率化と持続可能な運営に貢献 ―

アズビル金門株式会社（本社：東京都新宿区、社長：奥村賢二）は、青森県弘前市、静岡県富士市など全国 27 の水道事業体と協定を締結し、高精度計測に加え一次側漏水*1 検知機能を持つ次世代超音波式水道メーター「flowIQ™2200*2」を活用した漏水検知の実証実験を開始しました。

「flowIQ2200」は、水道管内の流量を高精度に計測するとともに、漏水検知に活用可能な音響データを収集する Kamstrup 社*3 製の超音波式水道スマートメーターです。収集した音響データは同社クラウド上で機械学習により分析され、その結果に基づいて一次側漏水の可能性を検知します。
アズビル金門は同製品の日本国内における型式承認を取得して販売するとともに、検針やアラームの収集・表示などを行う独自のクラウドサービスおよび漏水検知ソリューションを提供しています。

日本国内では、水道インフラの老朽化、労働力不足、運用コストの増加が重要な課題となっており、漏水検知や水道管の効率的な維持管理に対する社会的ニーズが高まっています。そこで当社は、これらの社会課題の解決に向けて、「flowIQ2200」を活用した機械学習に基づく漏水検知クラウドサービスについて、全国 27 の水道事業体の協力のもと、多様な地理条件や配水環境における有効性を検証するため、実証実験を実施します。
本実証実験では、「技術」「管理・運用」「経済価値」の 3 つの視点から効果を検証します。具体的には、技術面では漏水検知精度、管理・運用面では維持管理業務の効率化、経済価値の面では投資対効果や有収率*4 向上への貢献を評価します。また、各検証項目におけるデータ活用の有効性を定量的に評価し、水道事業の効率化と持続可能な事業運営への貢献を目指します。



【3 つの検証詳細】

【実証実験の概要】

・全国 27 の水道事業体のうち、25 事業体では一次側漏水検知を中心とした「技術検証」および「管理・運用検証」を、2 事業体ではこれに加えて有収率改善などの「経済価値検証」も実施
・各地域の漏水が懸念される箇所に「flowIQ2200」を設置
・漏水が懸念される箇所を検知した場合は、現地調査と修繕を予定

【実証事例】

①青森県弘前市

・実証期間：2026 年 10 月～2027 年 9 月（1 年ごとに更新予定）
・設置場所：浜の町東地区
・設置概要：flowIQ2200 および電子式水道メーターを計 32 カ所に設置
元メーターを新設したブロック給水*5により、漏水量を可視化

②静岡県富士市

・実証期間：2026 年 10 月～2027 年 9 月（1 年ごとに更新予定）
・設置場所：前田地区
・設置概要：flowIQ2200 および電子式水道メーターを計 190 カ所に設置
既設元メーターを活用したブロック給水により、漏水量を可視化




【設置施工の様子】

本実証実験について、10 月 21 日～10 月 23 日に開催される「2026 長崎水道展」にて紹介します。
ぜひ当社ブースへお立ち寄りください。

【展示会概要（アズビル株式会社と共同出展）】

展示会名	2026 長崎水道展
日　　時	① 2026 年 10 月 21 日（水）9:30～17:00 ② 2026 年 10 月 22 日（木）9:00～17:00 ③ 2026 年 10 月 23 日（金）9:00～13:00
会　　場	出島メッセ長崎
会場ブース	No.69
主な展示内　容	アズビル金門株式会社 ・漏水検知機能付超音波式水道スマートメーター「flowIQ2200」の紹介 ・「flowIQ2200」を活用した実証実験の紹介 ・電力スマートメーターネットワークを活用した当社の取組み

	アズビル株式会社 ・水道標準プラットフォーム対応運転監視アプリケーション ・持続可能な水道事業を支援する運転管理ソリューション

当社は、azbil グループのパーパス「人と社会の可能性を、技術で解き放つ。」の下、持続的な社会の発展に貢献できる企業グループを目指し、社会課題の解決に真摯に取り組んでまいります。

*1 一次側漏水：水道メーターから見て、配水管側で発生する漏水。

*2 flowIQ2200：Kamstrup 社が開発・製造する製品。なお、Kamstrup および flowIQ®は、同社の商標です。

*3 Kamstrup 社：水道とエネルギー業界向けのスマートメーターソリューションを提供するデンマークのグローバル企業。約 80 年にわたり、90 か国以上の顧客に対して、クリーンな水とエネルギーの生産・供給の最適化を支援。なお、当社は 2025 年より同社との協業を開始しています。詳細については、以下のプレスリリースをご覧ください。

・プレスリリース「アズビル金門、次世代超音波式水道スマートメーターで水道インフラ課題解決に貢献」
URL:https://ak.azbil.com/asset/document/news/news_20250925.pdf

*4 有収率：水道事業者が配水した水のうち、料金収入につながった水の割合を示す指標。

*5 ブロック給水：給水区域を一定の区画（ブロック）に分け、各区画に入る水量を元メーターでまとめて計測する方式。

■ 報道関係者からのお問い合わせ先：
アズビル金門株式会社 経営企画部広報グループ　清水/槇田　電話番号：03-6258-5335　ak-publicity@azbil.com
■ その他、ご質問等のお問い合わせ先：
アズビル金門株式会社 水事業推進部　電話番号：03-6258-5346
■ 当社ホームページ https://ak.azbil.com